



「一生忘れられない
金賞の喜び」

小祝 有里さん

(土浦二高3年 手野町)

合言葉は「桜・梅・桃・李」。それぞれが個性を出して輝きながらも、1つになれる。

「合唱の魅力は1人では決して出せない和音と、いろいろな旋律が重なり合って奏でる美しいメロディーです」と部を代表して語ってくれた小祝さん。

昨年の関東大会では、期待されながら惜しくも全国大会への切符を逃した土浦二高合唱部。悔し涙から1年間、日々技術の向上のみならず、腹筋を鍛えるための訓練や体操など運動部並みのハードな練習をこなしてきた。また、歌詞に込められた想いや情景をいかに表現するかをみんな考えて、朗読をしたり、絵に描いたり、演劇してみるなどの努力を重ねてきた。そうして昨年の悔しさを乗り越えた末、10月の全日本合唱コンクール全国大会で県内初の金賞を受賞、全国の頂点に立った。「家族」のように、どんなときも支え合ってきた部員の絆は固く、「この快挙はみんなで勝ち取ったもの。一生忘れません」と涙を浮かべ振り返る。

合唱部の活動の場は、幼稚園や小学校、芸術祭など幅広く、12月24日(月)には市民会館でクリスマスコンサートを開催する予定。これはチャリティーコンサートで、自分たちの歌で誰かの役に立ちたいという思いから4年前に始めたもの。聴いてくれる人が楽しめるよう、後半では手作りの衣装に身を包み、踊りや歌劇を織り交ぜたステージも届けたいと考えている。名実ともにすばらしい歌声のクリスマスプレゼントだ。



土浦小6年
中村紗英さん



土浦小6年
中村由美子さん



子ども作品展



「鉄ぼうに
ぶらさがって
ジャンケン!」
土浦小3年
坂寄茉音さん



「むしとなかよし」
土浦小1年
五頭咲良さん

